



問合せ先

第十一管区海上保安本部

海洋情報監理課長 松村 治寿

098 - 867 - 0118 (内線 2510)

平成30年6月27日

第十一管区海上保安本部

測量船「拓洋」那覇港で一般公開

～自律型潜水調査機器(AUV)「ごんどう」も公開～

第十一管区海上保安本部は、7月15日(日)大型測量船「拓洋」の一般公開を行います。また、久米島沖で国内最大のチムニー群及び熱水噴出を伴う海底火山地形を発見した自律型潜水調査機器(AUV)「ごんどう」も公開します。

記

1 開催日時

平成30年7月15日(日)午後2時～4時

(最終受付:午後3時30分)

2 開催場所

那覇港新港ふ頭予定

【ホームページでの確認】

「沖縄の海洋情報ホームページ」URL: <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/index.html>

見学をご希望の際は、ホームページ掲載の注意事項につきましてもご覧ください。

3 要 目

大型測量船「拓洋」

【総トン数】 2,400トン

【主要寸法(全長×巾)】 96.0m×14.2m

【主な観測機器】マルチビーム測深機、AUV「ごんどう」など

【その他】西之島の調査の際に採取した溶岩もご覧いただけます。



測量船「拓洋」

AUV「ごんどう」

【重量】 810kg

【長さ】 4.8m

【潜航深度】 1000m以上

【運用速力】 3ノット



自律型潜水調査機器（AUV）

AUVは、Autonomous Underwater Vehicle の略で、プログラムされた経路を自動で潜航して調査を行います。AUVは海底近傍まで潜航して調査を行うことで、詳細な海底地形等のデータを収集することができます。



西之島の溶岩

4 その他

- ・一般公開の、事前申込の必要はありません。どなたでも乗船し、見学をすることができ、無料です。
- ・公開時間・場所等に変更、または悪天候等により中止となった場合には、当日午前9時30分を目処に「沖縄の海洋情報ホームページ」にてお知らせします。
- ・一般公開における注意事項
 - 船内の通路・甲板には、突起物が多くあります。
 - 移動する際は十分注意し、押し合わず順序よく見学するようにお願いします。
 - 船内は滑りやすい箇所もあり、また階段が急となっていますので「ハイヒール」・「スカート」等は適しておりません。
 - 船内でご飲食することはできません。
 - 船内は撮影禁止のエリアもありますのでご了承ください。
 - 船内見学中は、職員の指示に従い、行動をお願いします。
 - 船内・船外とも禁煙となっております。



“科学の力で我が国の豊かな未来に貢献する”

測量船「拓洋」 那覇港で一般公開

～自律型潜水調査機器「ごんどう」(AUV)も公開！～

AUV(Autonomous Underwater Vehicle)とは、プログラムされた経路により海底近傍まで潜航し、詳細な海底地形等の調査を自動で行う機器です。

- ・1984年 世界最深のチャレンジャー海淵で10,924mを測深
- ・1989年 世界で初めて海底火山噴火の瞬間を詳細に記録
- ・2011年 東日本大震災で被災した仙台塩釜港などの緊急測量
- ・2012年 我が国の大陸棚延長が国連で認められる
- ・2014年 久米島沖に国内最大のチムニー群を発見
- ・2016年 久米島沖に熱水噴出を伴う海底火山地形を発見
詳しくは会場で！



2018年

7/15

(日) 午後2時 - 4時 (最終受付:午後3時30分)

会場:那覇港新港ふ頭予定

主催:第十一管区海上保安本部

問い合わせ先:海洋情報監理課

098 - 867 - 0118(代表)

- ・実施時間・場所等の変更、また悪天候等による中止の場合、「第十一管区海上保安本部沖縄の海洋情報ホームページ」においてお知らせします。

URL:<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/index.html>

- ・会場へのアクセスは、専用駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

バス:安謝橋(徒歩約20分)

